

せいじの

平成31年1月

151号

青磁野リハビリテーション病院
 せいじの健診センター
 介護老人保健施設 青翔苑
 グループホーム あおばの家
 地域介護相談センター けあまっぶ城西
 訪問看護ステーション城西
 せいじのヘルパーステーション
 サービス付き高齢者向け住宅 ファインテラスせいじの
 熊本市西2地域包括支援センター



医療法人金澤会
 理事長 金澤 知徳

新年あけましておめでとうございます。平成30年が駆け抜けるように過ぎ、本年4月末をもつ

て平成という一つの時代が終わりを迎えようとしています。昨年の天皇誕生日は、ちょうど上京する機会があり、皇居において天皇皇后両陛下のお顔を拝見し、陛下のお言葉を拝聴することができました。この日は、平成最後の天皇誕生日ということもあり、平成最多の約8万人が皇居を訪れ、長い行列を作っていました。

昭和から平成へと時を刻み、そして新しい時代を切り開いていくのですが、私たち医療法人金澤会は、さらに地域に開かれた病院、介護老人保健施設、あるいは生活の場であるサービス付き高齢者向け住宅やグループホームを目指してまいります。新しい時代と共に自然に地域に溶け込み、地域の皆さんに利用していただき、また支えていただきながら、近隣の医療機関や福祉施設、各事業所の皆さまと連携し、地域とのつながりを実感できる日々を築いていくことが最も重要なことだと思います。

また、本年1月1日より法人敷地内禁煙をスタートしました。病院は大勢の人が診察や治療に訪れたり、入院したりする施設です。患者さんに対してできる限り良い治療環境を提供すると共に、皆さまに健康に対する正しい情報を発信



していくことも重要な役割の一つだと考えます。皆さまに医療法人金澤会を気持ち良くご利用いただくために、ご理解とご協力をお願いいたします。

本年もどうぞよろしく願いいたします。



青磁野リハビリテーション病院
 院長 金澤 親良

新年あけましておめでとうございます。本年が皆さまにとって幸多き一年となりますよう心

より祈念申し上げます。

1月3日に発生した地震には本当に驚き、約3年前の熊本地震を思い出し、年頭より気が引き締まる思いがいたしました。

さて、新しい年を迎えるこの時期は、思いを新たにす一つの節目だと思います。私たちは医療人として患者さんに安心して治療を受けていただくために、まずは目の前の仕事に集中してしっかりとこなし、患者さんやそのご家族の皆さまとの信頼関係を築いていくことが大切なことだと考えます。忙しい日々の中、様々なことが目の前を通り過ぎていきますが、一つひとつのことに集中して取り組み、患者さんやご家族の気持ちに寄り添ったサポートができるよう職員一同努めてまいります。

本年もよろしく願い申し上げます。

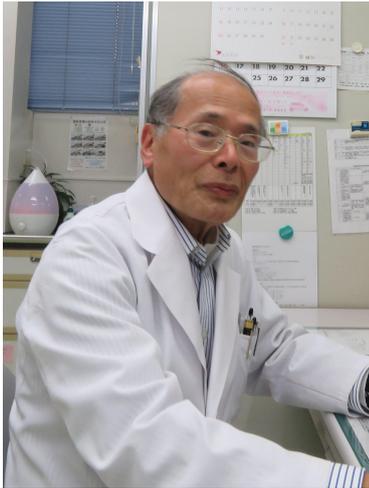


せいじの151号

- 新しい医師を迎えました
- 特集！「進歩するリウマチ治療」
- 密着！～感染管理認定看護師編～
- ドクター紹介「イエズスの聖心病院」



新任医師のご紹介



平成30年12月より新しい医師を迎えました。

林 勇良 (はやし たけよし)

診療科目：内科

熊本の地域医療・介護・福祉などの質向上と優しい思いやり医療の心をもって、急性期病院、地域診療所と密接に関係しながら医療に貢献できますよう、微力ながら頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いたします。



特集！「進歩するリウマチ治療」

～痛みのない生活を送っていただくために～

平成30年11月に着任いたしました原田香苗です。これまで手外科医、リウマチ医として多くの患者さんの手術治療や薬物治療に携わってきました。女性医学にも関心があり、女性医学会にも参加しています。私の専門領域について少しだけご紹介させていただきます。

「関節リウマチは早いうちに打て」

関節リウマチ診療は急速に進歩しています。診断においては超音波検査の導入でわずかな関節炎のサインも見つけ出せるようになりました。十数年前に生物学的製剤が登場して薬物治療は激変し発症早期から強力な治療を導入して寛解（炎症のない状態）を目指すことができるようになりました。しかしながら、関節リウマチはまだ解明されていない部分が多く薬剤の効果は実際に使ってみなければわからず、たとえ効く薬であっても合併症やその他の理由で治療が制限されることが多いのが実情です。

一方で関節の状態によっては手術が必要になることもあります。患者さんと医師が話し合いながら最適な治療を選択していくことが重要です。

「女性ホルモン減少と整形外科」

中高年以上の女性に多い手指の関節症（ヘバーデン結節、ブシャール結節など）。かつては、体質や加齢、使いすぎが原因とされていた感がありますが、女性ホルモンの減少が大きく関わっていることがわかってきました。エストロゲン低下によって手のむくみ、こわばりが起こりさらに関節症へ進展していく可能性があるのです。



はらだ かなえ
原田 香苗 医師
診療科目：整形外科

・日本整形外科学会専門医
・日本整形外科学会リウマチ医
・日本リウマチ学会専門医
・日本手外科学会専門医

また、女性の閉経後骨粗鬆症はまさにエストロゲン減少がなせる業で、その結果、高齢者の脊椎の圧迫骨折や大腿骨近位部骨折の患者さんが急増しているのです。さらに、エストロゲンは炎症性サイトカインを抑える作用もあり、その減少がリウマチの発症にも関与しているという説もあります。まさに女の半生は女性ホルモン減少との闘いといったところです。

リウマチ、手の痛みやこわばり、骨粗鬆症などこれらの問題に「女性医師ならではの細やかな対応」をモットーとして外来診療にあたっております。よろしくお願いたします。

リウマチ外来（要予約）

- 診察日：毎週月・木曜日午後
14時00分～17時00分
- 予約電話：096 - 354 - 1731(病院代表)

密着！！ ～ 感染管理認定看護師編 ～

Q 1 感染管理認定看護師の仕事とは？

感染管理認定看護師の役割は「医療を提供する場で働くあらゆる人々および患者とその家族を医療関連感染から守る」ことです。活動内容は、耐性菌などの検出菌の状況調査や、医療関連感染のサーベイランス、院内の感染防止対策の状況確認と指導を行う院内ラウンド、感染管理の相談、職員への教育、感染対策マニュアルの作成など多岐にわたります。感染対策は組織的に取り組むことが不可欠なので、すべての職員が徹底して行うための体制づくりが重要です。また、地域の医療機関と連携し、情報交換や感染対策で困った時などは、相談をしています。

Q 2 資格を取得したきっかけは？

これまで感染リンクナースや感染対策委員会、ICTチームでの経験から、感染管理の重要性を痛感していました。そんな時、日本看護協会で感染管理のスペシャリストを育成する感染管理認定看護師教育を行っていることを知り、専門的な知識と技術を深めたいと思いました。

Q 3 やりがいを感じる時は？

新人教育や職員への教育指導を行い、その内容を職員が実践することで、患者さんと職員共に感染のリスクを負うことなく最良の医療が提供できた時は「よかった」と感じます。



大久保 香美

(東第2病棟・看護師)

平成30年6月 感染管理認定看護師
資格取得

1日のスケジュール

8:30 ICTラウンドの事前準備

- 院内ネットワークから耐性菌検出状況などを確認
- 熊本県、熊本市のホームページより感染症情報の確認を行い、情報提供が必要な時は、病棟などへ連絡します。



ICTラウンドの事前打合せ

10:00 病棟ラウンド

- 新入院患者の感染症に関する情報収集
 - ・カルテ、紹介状、看護サマリーなどより感染症の情報確認
 - ・当院検査履歴より血液培養検査結果の確認など
- 各病棟の感染者一覧表のチェック
- 各病棟での感染対策実施状況の確認及び提案や指導など



病棟ラウンドの様子

11:00 病棟ラウンドの結果を文書にまとめる

12:30 昼食

13:30 病棟・外来・リハビリなどからの感染対策に関する問合せや相談対応、最新の感染情報の収集など

14:30 ICTラウンド

- 医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、事務の多職種による病棟ラウンド
- 耐性菌が検出された患者や届出抗菌薬使用患者のカルテラウンドを行い、感染対策に関する助言や抗菌薬適正使用に対する支援
- 感染症アウトブレイク察知のための症候群サーベイランス (医療関連感染(HAI) リストの回収及び確認)



ICTラウンドの様子

15:30 書類整理

- 院内研修、リンクナース委員会会議、感染対策委員会会議の資料作成や近隣医療機関との合同カンファレンスの資料作成、業務日誌作成などを行います

17:00 帰宅

地域連携ドクター紹介



イエズスの聖心病院

きむら てつや

院長 木村 哲也 先生

当院は、医療療養病棟、緩和ケア病棟を中心に、一人ひとりを大切に、最期までその人らしくすごしていただけるようなお手伝いをしていきたいと考えています。熊本医療センターや青磁野リハビリテーション病院など、近隣の医療機関や施設などとの連携を大切にしつつ、地域の方が安心して過ごしていただけるよう、外来、訪問診療、入院を一連の流れでつなげてまいりますので、これからもよろしく願い申し上げます。

● 診療科目

内科、緩和ケア内科、リハビリテーション科

● 診療日・診療時間

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~17:00	○	○	○	○	○	—

● 所在地

熊本市西区上熊本2丁目11-24

TEL 096-352-7181



外来診療担当表

平成31年1月～

《受付時間》 午前／ 8:30～12:00
午後／13:30～17:00

《診療時間》 午前／ 9:00～12:00
午後／14:00～17:00

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	金澤知	金澤知	金澤知	金澤知	安野	第1・3・5 渡辺 第2 辻橋 第4 古田
		石本	上野	竹内	石本	金澤尚	第2・3・4・5 佐々木
	—	—	金澤尚	—	—	—	
	午後	上野	(予約制)石本	(予約制)安野	竹内	高木	橋本
橋本		林	橋本	林	橋本	—	
整形外科	午前	金澤親	金澤親	金澤親	原田	金澤親	—
	午後	(予約制)原田	応相談	応相談	(予約制)原田	応相談	—
泌尿器科	午前・午後	—	—	上垣・大西	—	—	—
精神科	午後	—	—	—	—	—	(隔週) 福原

● 金澤会理念 ●

私たちは、社会から信頼され必要とされる医療と福祉の実現を目指します

● 基本方針（3本柱） ●

1. 医療（メディカル・ケア）
内科・整形外科・リハビリテーション医療の病院として、質の高い医療サービスをご提供します

2. 福祉（ソーシャル・ライフ・ケア）
施設内及び在宅の障害者、高齢者の生活の自立を支援すると共に、医療、福祉に関する様々なご相談にお応えします

3. 健康（ヘルス・プロモーション）
人間ドック、健康診断、企業健診を通して、地域の皆様の健康づくりを支援します

金澤会のデータ

（平成30年度上半期）

病院診療情報

・ 外来患者延数	16,282人(1日平均110.8人)
・ 延べ入院患者数	38,215人(1日平均208.8人)
・ 新入院患者数	386人
・ 退院患者数	384人

せいじの151号 平成31年1月

発行●医療法人金澤会

発行人●金澤 知徳

編集●青磁野リハビリテーション病院 総務課

〒860-8515 熊本市西区島崎2丁目22-15

TEL096-354-1731 FAX096-354-1736

http://www.seijino.or.jp/



日本医療機能評価機構
認定第 JC1194号
平成28年12月更新